

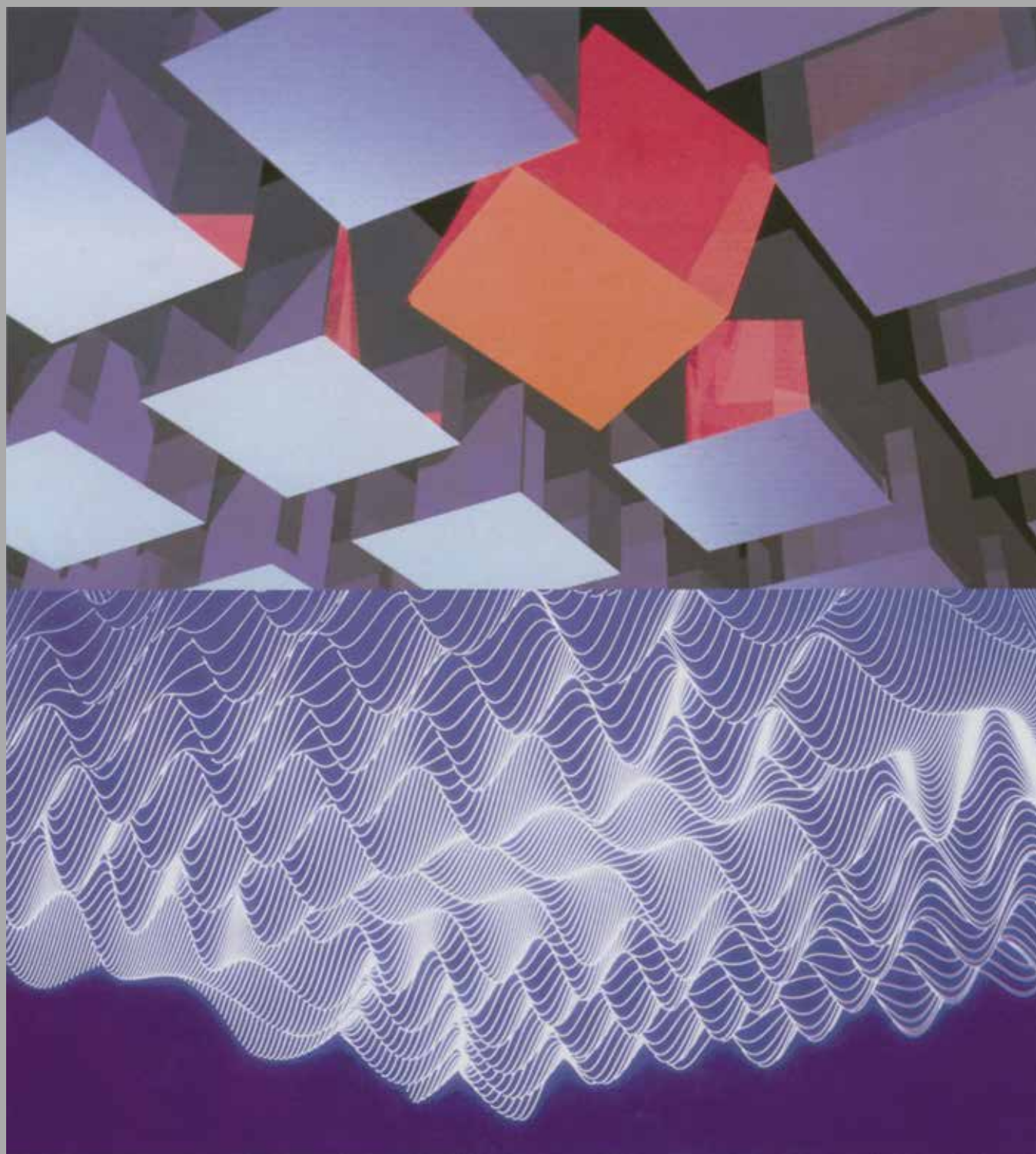
F★★★★

ホルムアルデヒド登録認定商品

非トルエン・キシレン塗料

(一社)日本塗料工業会 室内環境対策の自主表示  
ガイドライン「非トルエン・キシレン塗料」に適合

# 水性無機有機複合 微弾性透湿形塗料 アレスノキテンコート



関西ペイント

# ノキテンコートは、軒天井・上げ裏・内部天井専用の画期的な塗り替え塗料です。

軒天井・上げ裏・内部天井の大部分は、透湿性が絶対条件であるため、ほとんどがリシン仕上げになっています。

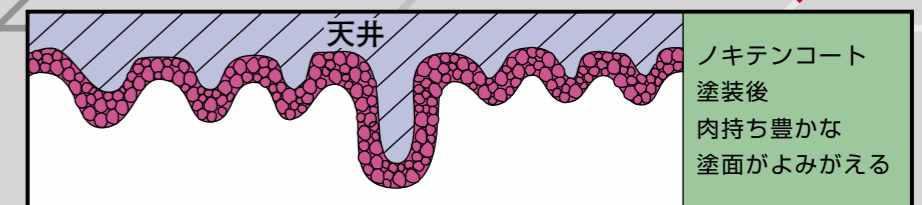
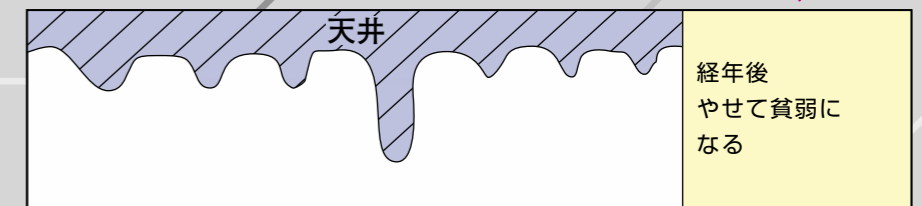
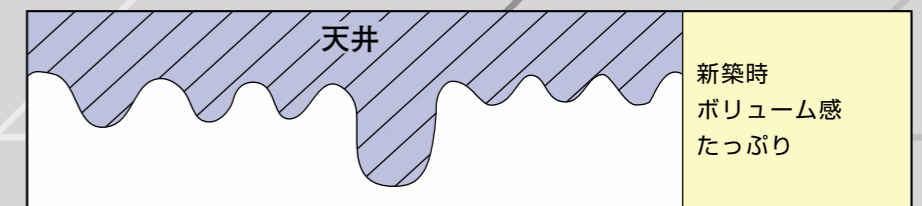
ところが、軒天井などは、外部からの風が巻き込み、建物の部位の中で最も汚れやすいところであるにもかかわらず、直接雨水で洗い流されることがなく、水分が付着しやすいため大変、条件が厳しい部位となっています。

また、軒天井部は、外壁面積の20~30%を占めており、実は、大変重要な部位とも言えます。

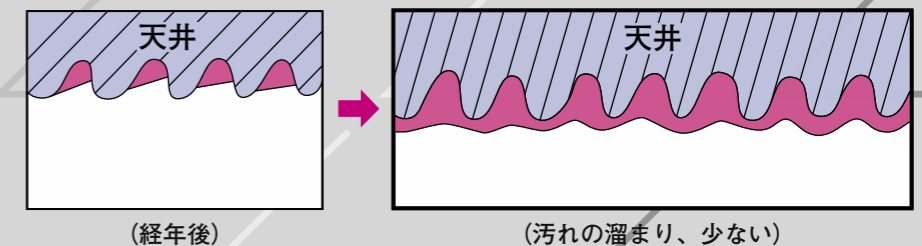
従来までは、この部位に対する専用塗料は設定されておらず、外壁や他の部位に使われていた塗料が転用されて使われていたにすぎませんでした。

ノキテンコートは、新しく開発された水性無機有機複合樹脂をベースにして、微弾性をもたせるとともに各機能をもたせることに成功した、今、最もユニークな軒天井・上げ裏・内部天井の塗り替え専用の塗料です。

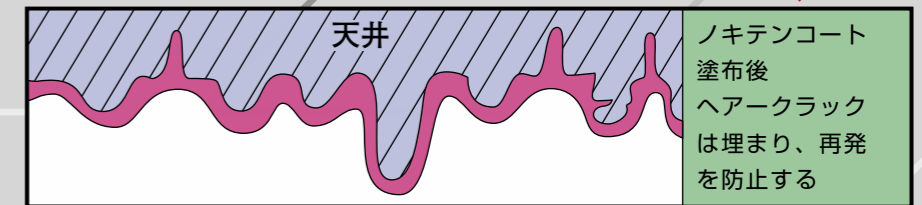
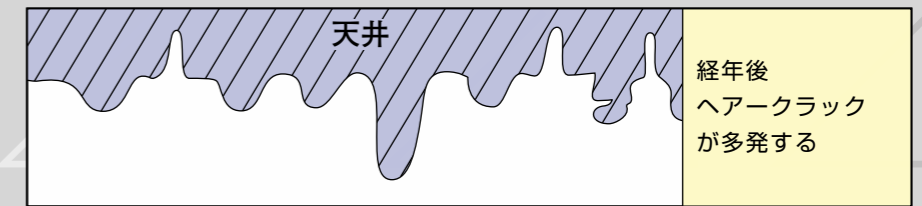
1)経年後、雨、風にさらされて、貧弱になって隙間の開いてしまったリシン面を、豊かな肉持ちと微細な骨材が増強し、完全に復元します。



2)経年後、やせて凹部が深くなり、汚れの溜まりが多く発生していた塗膜面を埋めて滑らかにし、汚れの溜まりを少なくします。



3)微弾性ですから、ヘアークラックを充填するとともに、再発を防止します。



4)防カビ・防藻性があるので、湿気や気流の溜まりやすい部位に生じるカビや藻の発生を防止します。

5)水性ですから低臭工事が可能になり、また非危険物ですから扱いが容易で、住民の皆様の快適な状態が保てます。

6)無機有機複合塗料ですから、もちろん耐候性に優れています。

7)塗りにくい天井部位の塗装ですから、トマリと厚塗り性が大幅にアップしています。

# 塗り替え標準塗装仕様

軒天井・上げ裏・内部天井等のリシン面						
工程	塗料名	作業内容	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)	回数	塗装方法
素地調整		1.剥離箇所の模様合わせ 2.その他、素地の補修を行なう 3.清掃する				
下塗	EPシーラー透明上水	50~100%希釈	0.12~0.15	2時間以上7日以内	1	ウールローラー(中毛)
上塗	アレスノキテンコート	無希釈	0.5	—	1	ウールローラー(中毛)

※リシンの旧塗膜が通常の下地強度(0.5N/mm<sup>2</sup>以上)で所定の素地調整がおこなわれていればシーラーは不要ですが、風化し下地がもろくなっている場合は、必ず、EPシーラーを塗布してください。また、吸い込みが著しい下地や巣穴の目立つ下地は、置換発泡が発生することがありますので、この場合もEPシーラーを塗布してください。  
※アレスノキテンコートは無希釈で使用してください。  
希釈して塗装するとタレや色むらが生じる場合があります。

## ご使用上の注意事項

- 下記の注意事項を守ってください。
- 詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 予防策** 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。本来の目的以外に使用しないこと。指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。
- 対応** 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落

- とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 保管**
- 廃棄** 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 施工後の安全** 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

## 関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

本社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934  
北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
北関東信越 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223  
東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935  
中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603  
中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

ご用命は